

分類：臨床医学V(CC1)

授業科目名：皮膚科学・形成外科学 臨床実習（Dermatology・Plastic surgery） - 皮膚科治療学の基本 -

対象学年：5年次必修

時間割コード：71643002-12

1. 主任教員

河野 通浩（教授、皮膚科学・形成外科学講座、6153、オフィスアワー：9:00-17:00）

2. 担当教員

河野 通浩（教授、皮膚科学・形成外科学講座、6153、オフィスアワー：9:00-17:00）

手塚 崇文（助教、皮膚科学・形成外科学講座、6153、オフィスアワー：9:00-17:00）

加藤 真紀（助教、皮膚科学・形成外科学講座、6153、オフィスアワー：9:00-17:00）

山川 岳洋（助教、皮膚科学・形成外科学講座、6153、オフィスアワー：9:00-17:00）

能登 舞（助教、皮膚科学・形成外科学講座、6153、オフィスアワー：9:00-17:00）

豊島 あや（助教、皮膚科学・形成外科学講座、6153、オフィスアワー：9:00-17:00）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

授業の概要及びねらい

午前：病棟・外来実習で様々な皮膚疾患に接すること。実習を通して実践的な医療倫理や医療安全、医療制度を学ぶ。

午後：テーマごとの講義を受けること。各テーマでの診断・治療についてのEBMを学ぶ。

講義内容・具体的到達目標・学修目標

【講義内容】

1．皮疹の診かた・記載法，2．外用治療について，3．一般的な皮膚疾患，4．アトピー性皮膚炎・蕁麻疹，5．乾癬，6．外科的治療，7．遺伝性皮膚疾患のテーマに分けて講義および実習を行う。

【具体的到達目標・学修目標】

皮疹を正確に把握し、記録し、診断に至るまでの過程を考えるようにできることが到達目標である。

なお、本科目は実務経験のある教員による授業科目である。

4. 教科書・参考書

- ・あたらしい皮膚科学（清水 宏，中山書店）
- ・シンプル皮膚科学（眞鍋 求/梅林芳弘，南江堂）
- ・皮膚外科学（日本皮膚外科学会）

5. 成績評価の方法

講義：「出席」

実習：「態度、口頭試問、出席」

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

- ・外来実習では様々な皮膚疾患を診ることになるため、指定教科書で調べながら実習を行うことが望ましい。
- ・指定教科書に、授業の重要ポイントを記載して学習すると講義後の復習に役立つ。
- ・担当教員の予定により、若干変更する場合がある。

皮膚科学・形成外科学 臨床実習

| 授 業 展 開   | 授 業 内 容   |
|---|---|
| 第 1 回 月曜日 [ 9:00-17:00 ]<br>副題 臨床実習<br>担当 各指導教官 | 9 時～ オリエンテーション(皮膚科医局)<br>10 時～ 病棟・外来実習(4F・皮膚科病棟、3F・皮膚科外来)<br>13 時～ 手術見学(3F・皮膚科外来)<br>15 時～ クルズス(3F・皮膚科外来カンファ：豊島)<br>16 時～ クルズス(3F・皮膚科外来、皮膚科外来カンファ：山川) |
| 第 2 回 火曜日 [ 9:00-17:00 ]<br>副題 臨床実習<br>担当 各指導教官 | 9 時～ 病棟・外来実習(4F・皮膚科病棟、3F・皮膚科外来)<br>15 時～ 病棟カンファレンス・教授回診(4F・皮膚科病棟)   |
| 第 3 回 水曜日 [ 9:00-17:00 ]<br>副題 臨床実習<br>担当 各指導教官 | 9 時～ 病棟・外来実習(4F・皮膚科病棟、3F・皮膚科外来)<br>14 時～ クルズス(臨床研究棟 4F・皮膚科図書室：加藤)<br>15 時～ 形成外科実習(3F・皮膚科外来、担当：手塚)   |
| 第 4 回 木曜日 [ 9:00-17:00 ]<br>副題 臨床実習<br>担当 各指導教官 | 9 時～ 手術(手術室)  |
| 第 5 回 金曜日 [ 9:00-17:00 ]<br>副題 臨床実習<br>担当 各指導教官 | 9 時～ 病棟・外来実習(4F・皮膚科病棟、3F・皮膚科外来)<br>13:20～ クルズス(臨床研究棟 4F・皮膚科図書室、担当:河野)<br>14:20～ 医学医療総合講義  |